子どもの願いをチームで探り当てる支援会議シート

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日時 | 令和　年　月　日　　：　～　： | | | | 場所 |  | | |
| ○○立○○学校 | | 年 | 氏名 |  | | | 在籍 |  |
| 参加者 |  | | | | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| ①本人の良いところと苦手なところ | ②行動の背景にあること |
| □優しい　　□学校が好き　　□笑顔がいい  □はっきりと言える　　□話をよく聞いている  □よく手伝ってくれる　　□友達を楽しませる  □親切　　□字が綺麗　　□約束を守る  □一斉指示だけでは行動することが難しい  □整理・整頓がまだ身に付いていない  □困ったときに誰かに相談することが難しい  □気持ちの切り替えが難しい  □教師に反抗的な態度を見せることがある  □活動のルールを理解することが難しい  □苦手な音の種類や音の大きさがある  □特定の教科や活動でうまく学ぶことができない  □読み間違いや読み飛ばしがある  □文字を書くときに時間が掛かることがある  □計算に時間が掛かることがある  □自分ができないことを気にしている  □失敗を繰り返してしまうことがある  □行動することに時間が掛かる | □聞いたことをすぐ忘れているのかもしれない  □どこに何をしまうか分からないのかもしれない  □話したいことがまとまらないのかもしれない  □自信がないのかもしれない  □気持ちの切り替えが難しいのかもしれない  □文字の形が分かりづらいのかもしれない  □文の区切りが分かりづらいのかもしれない  □なぜ失敗したか気付いてないのかもしれない  □気が散りやすいのかもしれない  □見え方や聞こえ方で困っているかもしれない |
| ③支援の手立て |
| **心理的な安定**  □本人の良さを褒める  □予定を前もって教える  □気持ちを切り替える方法を本人と考える  **人間関係の形成**  □自分がしたことを相手がどう感じたか説明する  □活動の前に考えた目当てを点検表で振り返る  **環境の把握**  □文字や写真を見せながら教える  □タブレットの読み上げや文字の拡大を利用する  □注目してほしい部分に色を付ける  □長い説明は、部分に分けて伝える  □イヤーマフなどを利用する  **コミュニケーション**  □自分の気持ちを相手に伝えられるようにする  □タブレットで文字を入力できるようにする |
| 参考となるエピソード  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・ |
| 支援方法や役割分担など |

|  |  |
| --- | --- |
| 次回日程 | 令和　年　月　日 |
| 参加予定者 |  |

道南特別支援教育ネットワーク協議会